

公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和4年度分）

（宛先）岡崎市長

令和 5年 3月 4日

団体名 岡崎市少年少女発明クラブ

代表者 橋田 紘洋

構成員 55人（※令和5年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

時代を担う少年少女に科学技術に興味・関心を追及する場を提供し、創作活動を通じ作品を完成させる喜びを体験させ、科学技術に対する夢と情熱を育み、創造性豊かな人間形成を図ることを目的とする

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。

なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■ 1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場 所	受益者※		活 動 内 容	効 果	分類 ※
		会員以外	会員			
7月	イズモホール矢作			延期→中止		
8月27日	イズモホール岡崎北	50	2	北部法人会あきんどフェアに参加。親子工作教室を実施。	完成した作品で親子で一緒に遊ぶ姿が見られた	③

新型コロナウイルス感染拡大防止のため（新型コロナウイルスの影響により）公益活動が全く実施できなかった。（該当する場合)

※受益者 団体が提供したサービスを受けた人

※分類①=人を助ける活動 ②=活動の担い手を育てる活動 ③=人々を啓発し、団体の目的を広める活動

☆活動についてチラシ、報告・記録などがありましたらあわせてご提出をお願いします。

■ 2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← ⑤ 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください

地元の企業イベントが少しずつ復活し始め、その団体の対象者（親子や家族）に物作りの楽しさを伝えることが出来た為。